

第1 法人の概況

1 設立年月日

平成24年4月1日

2 定款に定める財団の目的

この法人は、熊本地域の人々の暮らしを始め、農・工業など産業活動の礎である地下水について、地域の住民・事業者及び行政機関等それぞれが、この地域の大地に地下水の広がりがあることを再認識し、一つの共同体として、地下水の健全な循環環境の整備に取り組むことにより、地下水と地域社会の永続的な調和を図ることを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 地下水環境を把握するための調査研究
- (2) 地下水環境に関する各種情報の収集及び発信等による情報共有化の推進
- (3) 地下水環境の健全化に関する意識啓発及び保全機運の醸成事業の実施
- (4) 地下水質の監視及び水質改善事業の実施
- (5) 地下水涵養事業の実施及び地下水保全施設の設置推進
- (6) 地下水の適正使用・管理の支援
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁

熊本県環境生活部環境局環境立県推進課

5 主たる事務所

熊本市中央区安政町8番16号

6 役員等に関する事項

平成26年3月31日現在の役員等の状況は次のとおりである。

- (1) 評議員（※備考欄の日付は任期途中の役員等の辞任に伴う後任役員等の就任日。以下同じ。）

	氏名	備考
1	内野 明德	◆評議員会会長 熊本大学名誉教授
2	高田 晋	熊本市副市長(※H25.5.15就任)
3	谷崎 淳一	熊本県環境生活部長
4	村山 栄一	熊本県環境生活部環境局長(※H25.5.15就任)

	氏 名	備 考
5	中村 英文	熊本市環境局次長
6	池田 泰紀	熊本市上下水道局次長
7	園田 征次	熊本県商工会議所連合会事務局長
8	黒田 彰夫	熊本県中小企業団体中央会事務局長
9	奥村 良博	熊本県文化協会事務局長
10	中川 幸生	熊本県経営者協会専務理事
11	吉田 和弘	西日本電信電話(株)熊本支店企画総務担当課長
12	市川 勉	東海大学産業工学部長・大学院産業工学研究科長

(2) 理事

	氏 名	備 考
1	幸山 政史	◆代表理事(理事長) 熊本市長
2	村田 信一	◆代表理事(副理事長) 熊本県副知事
3	池田 信夫	◆代表理事(副理事長) 宇土市副市長
4	河東 稔	◆代表理事(副理事長) ルネサスセミコンダクタ九州・山口(株)環境工務部部長 (※H25.5.31 就任)
5	石櫃 紳一郎	◆常務理事 熊本市環境局長(※H25.5.15 就任)
6	木村 利昭	菊池市副市長(※H25.7.30 就任)
7	藤井 勝公	合志市副市長
8	徳永 保則	大津町副町長
9	實取 初雄	菊陽町福祉生活部長(※H25.5.15 就任)
10	坂本 武	西原村副村長
11	松岡 秀明	御船町総務課長(※H25.5.15 就任)
12	成松 信博	嘉島町建設課長(※H25.5.15 就任)
13	古閑森 一美	益城町副町長
14	師富 省三	甲佐町副町長
15	宮原 國臣	熊本市上下水道事業管理者
16	東 健八	大津菊陽水道企業団事務局長(※H25.5.15 就任)
17	古嶋 徹	熊本県商工会連合会事務局長
18	田中 明	熊本県生活衛生同業組合連合会専務理事
19	大野 俊郎	コカ・コーラウエスト(株)環境広報部長(※H26.1.30 就任)
20	北村 航	(有)北村プレス工業所常務取締役
21	伊津野 良治	熊本県医師会理事
22	坂本 淳一	三菱電機(株)熊本事業所施設管理課長

氏 名		備 考
23	嶋田 純	熊本大学大学院自然科学研究科教授

(3) 監事

氏 名		備 考
1	宮崎 洋一	熊本市会計管理者(※H25.5.15 就任)
2	林 留美子	宇土市会計管理者

(4) 役員等の辞任

役 職 名	氏 名	備 考
1	評議員 寺崎 秀俊	前・熊本市副市長(※H25.5.15 辞任)
2	〃 山本 理	前・熊本県環境生活部環境局長(※H25.5.15 辞任)
3	理 事 原本 靖久	前・熊本市環境局長(※H25.5.15 辞任)
4	〃 永田 明紘	前・菊池市副市長(※H25.7.30 辞任)
5	〃 中富 恭男	前・菊陽町副町長(※H25.5.15 辞任)
6	〃 野口 利昭	前・御船町総務課長(※H25.5.15 辞任)
7	〃 津崎 俊一	前・嘉島町建設課長(※H25.5.15 辞任)
8	〃 富田 洋助	前・大津菊陽水道企業団事務局長(※H25.5.15 辞任)
9	〃 大石 祐二	前・南九州コカ・コーラボトリング(株)取締役 専務執行役員(※H26.1.30 辞任)
10	監 事 矢野 壽和	前・熊本市会計管理者(※H25.5.15 辞任)

7 賛助会への加入状況

平成26年3月31日現在の賛助会員の加入状況は次のとおりである（財団賛助会規約第5条第2項の規定に基づく報告）。

- (1) 功績会員 該当なし
- (2) 行政会員 14会員
 正会員 特別会員 1会員（内訳：法人1会員）
 337会員（内訳：個人36会員／法人301会員）
- (3) 準会員 該当なし
- 合計 352会員

8 職員等に関する事項

平成26年3月31日現在の職員等の状況は次のとおりである。

	役職名	年齢・性別	勤続年数	備考
1	事務局長	58 女	2年	熊本市から出向(前職:熊本市水保全課長)
2	事務局次長 兼総務課長	44 男	1年	熊本県から出向 (前職:熊本県農林水産部農林水産政策課主幹)
3	事務局次長 兼事業課長	54 男	2年	熊本市から出向(前職:熊本市浄化対策課課長補佐)
4	主事	34 女	3年(※)	総務課(※公益移行前の旧・熊本地下水基金からの通算)
5	嘱託職員	28 女	2年	事業課
6	嘱託職員	45 男	1年	事業課
7	嘱託職員	42 女	5ヶ月	事業課

9 その他

特になし。

第2 事業実施状況

(公1) 地下水環境調査研究事業

1. 地下水環境の現況把握のための調査研究

1) データベース構築

- ・熊本地域の地下水位、水質データ収集・蓄積
- ・熊本地域の地下水文献データベース構築

2) 地下水流動メカニズム解明のための研究

- ・第1期 熊本地域水循環モデル活用事業準備
- ・熊本地域地下水質調査研究（～平成29年度）
- ・学術顧問会議の開催
3回開催

3) 新規事業に対する基礎調査

- ・益城町金山川下流域冬期試験湛水事業における基礎調査
金山川、木山川等の流量調査（10～3月：6回調査）
- ・大津町真木地区冬期試験湛水事業における基礎調査
減水深調査（9月12日）
かん養量並びに冬期湛水が及ぼす水田への影響調査（11月～3月）
- ・水苔による水質浄化基礎調査（4～5月：週1回測定）

2. 地下水管理手法の検討

1) くまもと地下水会議の開催

- ・平成25年度第1回会議とシンポジウム開催（8月20日）
- ・平成25年度第2回会議開催（2月12日）
- ・くまもと地下水会議からの答申「くまもとの地下水を守り抜く対策～8つの提言～」を受領（3月22日）
- ・幹事会の開催
3回開催

2) 財団の目標設定

- ・「第1次中長期基本計画」を立案

(公2) 地下水質保全対策事業

1. 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

1) 硝酸性窒素濃度シミュレーションモデル事業

硝酸性窒素濃度シミュレーションモデルを活用し、市町村毎の削減対策を提案

2) 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

- ・施肥の適正化の推進

土壌診断助成（合志市 12 件）

- ・益城町金山川下流域での冬期湛水における土壌成分等調査

（公 3）地下水涵養推進事業

1. 農林業と連携した地下水かん養対策事業

1) かん養域における水田の保全

- ・水田オーナー制度モデル事業
大津町真木地区において実施（3 団体参加）
- ・ウォーターオフセット事業
お米「水の恵み」仲介販売 2,174kg

2) かん養域産農産物のブランド化推進

- ・ウォーターオフセット事業
賛同企業（榊山内本店）が、「水の恵み」を使った味噌を製造
天然地下水を育むプチマルシェ開催（1 月 30 日）
天然地下水を育むマルシェ開催（3 月 22 日）

3) 水源かん養林等の整備・活用

- ・財団所有水源かん養林の整備 作業道 1,322m 整備
- ・くまもと水源の森づくり事業（単独助成事業）

事業区域 (市町村名)	事業内容	件数	面積 (ha)	事業費 (円)	補助額 (円)	備考
菊池市	保育	10	17.00 ha	1,285,000	321,250	
大津町	保育	7	8.29 ha	910,000	227,500	
菊陽町	保育	1	3.49 ha	418,000	104,500	
御船町	保育	1	0.80 ha	305,000	76,250	
	作業道	1	120m	46,000	11,500	
益城町	保育	1	1.73 ha	284,000	71,000	
合 計	保育	20	31.31 ha	3,248,000	812,000	
	作業道	1	120m			

4) 湛水事業の拡大

- ・益城町金山川下流域において冬期試験湛水事業実施（11～2 月）
- ・大津町真木地区において冬期試験湛水事業実施（11～2 月）

2. 地下水保全施設設置推進事業

1) 雨水浸透ます設置助成事業

市町村名	事業量		事業費 (円)	補助額 (円)
	件数	基数		
菊池市	2	6	96,000	60,000

宇土市	1	3	30,000	30,000
大津町	1	2	20,000	20,000
菊陽町	12	26	416,000	260,000
御船町	1	4	37,140	37,000
益城町	2	6	96,000	60,000
甲佐町	1	4	40,000	40,000
合 計	20	51	751,140	507,000

2) 雨水貯留タンク設置助成事業

市町村名	設置基数(基)		事業費(円)	補助額(円)
	200L超	200L未満		
宇土市	4	0	138,000	138,000
合志市	8	4	231,000	231,000
菊陽町	6	1	148,000	148,000
益城町	7	4	305,000	276,000
甲佐町	1	1	47,000	47,000
合 計	26	10	869,000	840,000

(公4) 地下水採取・使用適正化推進事業

1. 地下水保全活動の推進

1) くまもとの地下水ブランドづくりや財団の認知度向上に向けた広報

- ・熊本日日新聞9月28日朝刊
- ・くまもと経済5月号、7月号、9月号、11月号、1月号、3月号
- ・会報誌 第3号、第4号
- ・バスツアー実施(33名参加、1月25日)
- ・テレビ広告(2月)

2) 地下水保全意識の向上

- ・顕彰制度の構築

2. 地下水の適正利用の推進

1) 量水器等設置助成事業

事業区域 (市町村名)	業 種	設置基数(基)		補助額(円)
		口径(mm)	基数	
熊本市	製造業	75	1	150,000
熊本市	清掃業	80	1	200,000
熊本市	個人	20	3	105,000
熊本市	食品製造業	50	1	125,000

熊本市	コンクリート製造業	75	1	150,000
熊本市	飲食業	75	1	150,000
熊本市	福祉施設	65	1	150,000
熊本市	ガソリンスタンド	40	1	40,000
熊本市	製造業	40	1	40,000
熊本市	食品製造業	100	1	200,000
熊本市	運輸業	50	1	125,000
合 計			13	1,435,000

第3 会議等の開催状況

(1) 理事会

開催年月日	審議事項等	結果
H25.5.31 開催 第1回 通常理事会	<p>【議事】 議案第1号:平成24年度事業報告及び収支決算(案)について 議案第2号:平成25年度定時評議員会の招集(案)について 議案第3号:副理事長及び常務理事の選任(案)について 議案第4号:諮問機関くまもと地下水会議への諮問(案)について</p> <p>【参考:報告・その他】 報告1:平成25年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について 報告2:平成25年度第1回くまもと地下水会議の開催(案)について 報告3:顕彰制度(案)について 報告4:国連「生命の水」最優秀賞受賞記念ロゴマークについて</p>	原案承認

開催年月日	審議事項等	結果
H26.2.19 開催 第2回 通常理事会	<p>【議事】 議案第1号:平成25年度予算の補正(案)について 議案第2号:平成26年度事業計画(案)について 議案第3号:平成26年度予算(案)について 議案第4号:くまもと地下水会議委員の選任(案)について</p> <p>【参考:報告・その他】 報告1:平成25年度事業(4月~1月)に係る職務の執行状況(事業報告)について</p>	原案承認

(2) 評議員会

会議名	審議事項等	結果
H25. 6. 5 開催 定時評議員会 (第 1 回)	<p>【議事】 議案第 1 号：平成 24 年度決算(案)について</p> <p>【参考：報告・その他】 報告 1:平成 24 年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について 報告 2:平成 25 年度事業計画について 報告 3:平成 25 年度収支予算について 報告 4:改選された役員について 報告 5:平成 25 年度第 1 回くまもと地下水会議の開催(案)について 報告 6:顕彰制度(案)について 報告 7:国連「生命の水」最優秀賞受賞記念ロゴマークについて</p>	原案承認

(3) 諮問会議

H25. 8. 20 開催 第 1 回 くまもと地下水会議	<p>【諮問事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くまもとの地下水を守り抜く対策について Ⅱ 地下水の硝酸性窒素等汚染を解消するための具体的な対策について Ⅲ 熊本の宝「地下水」を重要な資源として活用する方策について 	協議継続
H26. 2. 12 開催 第 2 回 くまもと地下水会議	<p>【諮問事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くまもとの地下水を守り抜く対策について くまもとの地下水を守り抜くための対策～8 つの提言～について 	協議終了
H26. 3. 22 提言受渡式	「くまもとの地下水を守り抜くための対策～8 つの提言～」	答申

(4) 視察その他

財団の設立経緯・実施事業等について、次のような視察等を受けた。

H25. 5. 16	【視察】 九州大学 宮沢准教授、熊本県立大学 井上准教授
H25. 7. 10	熊本大学 上野教授
H25. 11. 19	九州大学 八木准教授

H25. 11. 26	農林水産省大臣官房環境政策課 環境管理係長 他 1 名
H25. 11. 26	国土交通省国土政策局国土情報課 課長補佐 他 2 名
H26. 1. 20	ジャーナリスト 橋本淳司氏
H26. 2. 26	中央学院大学 佐藤教授
	【取材】
H25. 6. 21	テレビ熊本 英太郎のかたらんね「水田オーナー制度～田植え編～」
H25. 8. 20	熊本日日新聞、テレビ熊本、熊本朝日放送 国連「生命の水」最優秀賞受賞記念シンポジウム
H25. 9. 18	テレビ熊本 水の国プロジェクト進行中
H25. 10. 24	熊本日日新聞 ウォーターオフセット事業
H25. 11. 4	テレビ熊本 英太郎のかたらんね「水田オーナー制度～稲刈り編～」
H25. 11. 7	熊本県民テレビ、テレビ熊本、熊本日日新聞、読売新聞 ウォーターオフセット事業報告会
H25. 11. 29	テレビ熊本 英太郎のかたらんね「ウォーターオフセット事業」
H26. 1. 5	熊本日日新聞 地下水保全バスツアー開催予告
H26. 1. 10	熊本県民テレビ 生活快増倶楽部「ウォーターオフセット事業」
H26. 1. 25	テレビ熊本、熊本日日新聞 地下水保全バスツアー
H26. 1. 29	熊本日日新聞 「水を育てる②」大津町真木地区冬期湛水
H26. 1. 30	熊本日日新聞 「水を育てる③」ウォーターオフセット事業④ 熊本日日新聞 「天然地下水を育むプチマルシェ」
H26. 2. 2	熊本日日新聞 「水を育てる⑥」硝酸性窒素
H26. 2. 12	熊本県民テレビ、テレビ熊本、熊本日日新聞 平成 25 年度第 2 回くまもと地下水会議

H26. 2. 19	テレビ熊本、熊本日日新聞 平成 25 年度第 2 回くまもと地下水財団理事会
H26. 3. 9	熊本日日新聞 「天然地下水を育むマルシェ」開催
H26. 3. 22	テレビ熊本、熊本日日新聞 「天然地下水を育むマルシェ」「くまもと地下水会議提言受渡式」
H25. 6. 27	【講演等】 熊本大学 博士課程リーディングプログラム (higo プログラム) セミナー 講師派遣(事務局長)
H25. 8. 31	鳥取県持続可能な地下水利用協議会・設立記念シンポジウム 講師派遣(事業課長)
H25. 11. 21	熊本大学 『熊本地域・熊本大学における地域連携に基づく地下水リーダー育成の在り方』 (gelk プログラム) 講師派遣(事務局長)
H25. 7. 1	【執筆依頼等】 ウォーターアンドライフ 7月号掲載
H25. 5. 18 -19	【情報発信活動等】 熊本市主催 わくわく江津湖フェスタ 2013 くまもと環境フェア 2013 参加
H25. 7. 28	熊本県主催 平成 25 年度「くまもと水の週間記念式典」パネル出展
H25. 10. 7 - 9	熊本県主催 水銀会議 パネル出展
H25. 10. 22 -28	水道町ヴィラージュビル主催 ヴィラージュフェスティバル 2013 参加
H26. 1. 21	熊本県主催 平成 25 年度水の国フォーラム「豊かなる『水の国』の未来を目ざして」パネル出展
H26. 1. 23	地下水保全バスツアー 実施
H26. 1. 30	天然地下水を育むプチマルシェ 開催

H26. 3.22	天然地下水を育むマルシェ 開催
H26. 3.30	富士フィルム九州主催 さくらまつり 参加
H25. 8. 2 - 5	【インターンシップ等受入】 熊本市立小・中学校 10 年経験者研修（社会体験研修）受入 （熊本市立北部中学校 理科教諭）
H25. 8.12 -20	大学インターンシップ受入(熊本県立大学 総合管理学部 3 年)